



# 3つの問題が問われています

## あなたの思いにこたえる政党・議員は？

### 放射能汚染から子どもたちを守り 原発ゼロをめざすかどうか

日本共産党は「いいえ」

- 現在おこなっている保育園・幼稚園・小中学校、公園のほか、草むらや側溝、通学路などの空間放射線量をきめ細かく測定し、放射線量が高いところは迅速に除染すること。
- 保育所・幼稚園、小中学校ほか公的施設に放射線測定機器を配備し、いつでも測定できるようにすること。
- 農産物や給食食材の放射能検査をすること。希望する農家の方や自家用野菜の測定もおこなうこと。
- 原発依存から、自然エネルギーへの転換に一步踏み出すため、住宅用太陽光発電の設置に市独自の補助制度をつくること。
- 東海第2原発の再稼働を許さず、政府に原発ゼロへの政策転換を迫ること。

### 防災に強いひたちなか市 へ向かうかどうか

日本共産党は「いいえ」

- 耐震率が42%、県内42位と低い小中学校の耐震化工事を早急に進めること。
- 被災住宅の修繕費助成制度をつくること。  
(近隣では常陸太田市、日立市、高萩市で実施)
- 水道水の水源を県水だけ(霞ヶ浦導水事業が完成したのちにすべて県水でまかなう計画)に依存することなく、那珂川の地表水・井戸水・現在の県水でまかなうため、井戸水(地下水)を大切に保全すること。



### くらし・福祉をどうするか

日本共産党は「いいえ」

- 高すぎる国民健康保険税を引き下げること。
- 高齢者の医療費の無料化、介護保険料・利用料を軽減すること。
- 中学校卒業までの医療費を無料にすること。  
(近隣では東海村、常陸太田市で実施)
- 小中学生の就学援助制度を拡充すること。
- 消費税率アップ等、庶民増税の中止を求めること。
- 震災を口実に雇い止め、解雇など働く人への犠牲の押し付けを許さないこと。
- 子ども、高齢者、障がい者が安心して暮らせる福祉の充実

### 「共産党は大丈夫」は「共産党落とし」がねらい

他の陣営が「共産党議員は大丈夫」など言っています。政策も実績も語らずに、共産党への支持を崩し、落とそうとしているのです。

いま問われているのは、「放射能汚染から子どもたちを守っていくのか」「東海第2原発をどうするのか」「くらし・福祉をどうするのか」ではないでしょうか。

「共産党議員は大丈夫」と言って、くらしを守り、放射能・原発問題に正面から取り組む、かけがえのない議席を失ったら大変です。



## 放射線測定にお伺いします

放射線測定器を購入しました。放射能に不安のある方は、  
ご連絡ください。 電話 273-4288

## 日本共産党

Japanese Communist Party

## 民主ひたちなか

《公職選挙法により、告示後は候補者写真・名前は記載できません。》

発行 日本共産党ひたちなか市委員会 2011年10月号外

連絡先 ひたちなか市東石川2996-5 電話 273-4288 Fax 273-5124 <日本共産党は見解を発表しました。>

日本共産党北部地区委員会の  
ホームページをご覧ください。  
<http://www.jcp-net.jp/ibahoku>

大震災、原発災害で政治のあり方が問われるもとで…

# 真実が政治を動かし始めています

**野田  
新政権**

**庶民増税（消費税アップ）と原発再稼働、  
TPP参加をねらう**

野田首相は組閣前に財界を表敬訪問、自民・公明両党と党首会談をし「大連立」をよびかけました。

消費税増税法案を来年3月までに提出することや、原発を再稼働すると表明し、国民世論に背を向けました。

**国会で  
明らか**

**震災復興財源 庶民には8兆円の増税、  
大企業には11兆円減税**

復興財源のうち、11.2兆円を臨時増税でまかなう政府・与党の方針について、庶民だけに増税し大企業・大金持ちには減税することを明らかにしました(10月6日、共産党・大門参院議員質問)。

負担を分かち合うというのなら、大企業にも負担してもらわなければなりません。

## 国民の世論・運動で



## 新しい政治の流れが生まれています

いま日本の政治で新しい流れがおこっています。真実が明らかになったとき政治が動くという変化が生まれています。

歴代政府や東京電力などがふりまいてきた「安全神話」はくずれ去りました。茨城大学総合研究所のおこなったアンケートで、東海第2原発の再稼働に村民や近隣市民の85%が慎重・反対であることがわかりました。(9月7日、茨城新聞)

ひたちなか母親大会実行委員会は9月30日、日本共産党議員を紹介議員として1,123人の「東海第2原発の廃炉を求める請願書」を市長に手渡しました(写真)。

市民の力で、原発ゼロをめざす新しい政治の流れをつくりだしましょう。

日本共産党は全力でがんばります。



廃炉を求める1,123人の署名を市長に提出

### 東海・村上村長

### 東海第2原発を廃炉に

東海村の村上達也村長は10月11日、東京・霞が関の内閣府を訪れ、細野原発事故担当大臣と会談し、運転再開の見通しが立っていない東海第2原子力発電所について、「30キロ圏内には100万人が住んでいる。運転開始から30年以上たち、原子炉の老朽化も進んでいる」として、廃炉にすべきだという考えを伝えました。

(10月11日、NHKニュース)

### 政府・与党の「復興増税」10年間の増減税金

増税	
サラリーマン、自営業者への増税	約8.8兆円
所得税増税	5.5兆円
所得控除などの見直し	0.9兆円
個人住民税均等割引き上げ	0.2兆円
たばこ増税	2.2兆円
減税	
大企業むけ法人税の実質減税	約11.6兆円
(課税ベースの拡大をすべて実施したとき)	5.6兆円減税
※財務省資料から大門事務所作成	



### 日本共産党の機関誌

### 「しん赤旗」が連続スクープ

九州電力の「やらせ」メール」に続いて、「泊原発3号機 道主催08年シンポ、北電が「やらせ」指示、「推進委員」社員を組織」とスクープ。

その後、北海道電力はやらせを認めました。

☆日本共産党のホームページ  
<http://www.jcp.or.jp/>

日本共産党 検索

携帯用ホームページ  
<http://www.jcp.or.jp/i/>  
多彩な情報をお届けします。



ぜひ、  
ご覧ください

**しん赤旗**  
日刊 ● 月3,400円  
日曜版 ● 月800円



9.27  
志位質問

### 「原発ゼロの日本」をめざす政治的決断を求める

志位 私たち日本国民が今回の原発事故を通じて体験したように、原発事故というのはひとたび重大事故が発生し、放射性物質が放出されたら、それを完全におさえる手段がありません。このような他に類のない「異質な危険」を持つ原発という技術を日本社会が許容していいのか。これが問われております。

私は、政府に、原発からのすみやかな撤退を決断し、「原発ゼロの日本」をめざすという政治的な決断をおこなうとともに、期限を設定して原発をなくし、同時並行で自然エネルギーの急速な普及をすすめるプログラムを策定することを強く求めます。

**日本共産党**

※「原発災害から命と安全を守れ」と日本共産党の志位委員長が衆院予算委員会でおこなった質問の最後の部分です。